

2014年10月6日

関係各位

北海道地域福祉学会
会長 杉岡 直人

2014年度 北海道地域福祉学会 全道研究大会のご案内

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より本学会の事業につきましては、格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度、標記全道研究大会を別紙開催要綱のとおり開催することとなりました。研究大会は北海道の地域福祉における研究交流を進める場として学会員並びに会員以外の方にもご案内しております。

つきましては、時節柄ご多忙のことと存じますが、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、研究大会における自由・実践活動発表につきましても、研究発表者の募集を行いますので、希望される方は別紙募集要綱を参照の上、10月31日（金）までにお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

時節柄ご多忙のことと思っておりますがお誘いあわせの上、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

— 北海道の地域福祉を担う専門組織 —



北海道地域福祉学会

Hokkaido Association for Community Development

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南2丁目7番28号

一般社団法人 Wellbe Design 内

TEL : 011-801-7450 FAX : 011-801-7451

E-mail : info@hacd.jp URL : <http://www.hacd.jp>

(事務局：篠原・佐藤)

2014年度 北海道地域福祉学会 全道研究大会 開催要綱

【大会テーマ】 集落コミュニティの支えあい

～子どもが笑顔で育つ地域づくりを目指して～

大会趣旨

2011年3月11日に発生した東日本大震災から3年半が経ち、阪神淡路大震災で課題となった地域コミュニティの分断が東日本大震災でもクローズアップされております。今後、大規模災害が発生したエリアにおいて、地域コミュニティをどう維持し、再生していくのか、さらには社会福祉における支援方法や内容について議論していく必要があります。しかし、災害時にだけ有効な生活課題支援というのはありえず、私たちの住む地域においても福祉が対象とする地域社会の生活基盤は大きく失われており、公的な福祉サービスだけでは対応できない生活課題が顕在化しています。

2000年の社会福祉法の改正によって「地域福祉の推進」が基本理念の柱の一つとして規定され、地域のコミュニティ形成が有効たり得るといふ事実があります。これは、それぞれの地域に必要とされる福祉サービスを整備すると同時に、小地域を基盤とした住民参加による福祉活動、福祉サービスを様々な場面で継続的に展開することを通して、日常的に援助を必要とする人々と地域住民や関係者が関わりを持ち、福祉に対する意識と態度の変容を促し、だれもが安心して暮らせる地域社会、福祉コミュニティ形成を目指す必要性を指しています。

そこで、今大会では、基調講演「子どもが笑顔で育つ地域づくり」と、シンポジウム「新たな地域福祉を目指して」から、本年度テーマである集落コミュニティの支えあいを捉えたいと思います。

1. 主 催 北海道地域福祉学会
2. 後 援 社会福祉法人北海道社会福祉協議会（予定）
3. と き 2014年11月8日（土）10時から17時まで
4. と ころ 北星学園大学 第2研究棟地下1F（住所：札幌市厚別区大谷地西 2-3-1）
5. 参 加 費 学生：無料、会員：500円、非会員：1,000円（当日受付で申し受けます）
6. 内 容 別紙、スケジュールのとおり
7. 交 流 会 研究大会終了後、会場付近にて交流会を開催します。参加を希望される方は参加申込書に必要事項を記入し、当日4,000円（予定）を事務局までお支払い願います。
8. 参加申込 研究発表・実践報告発表希望者・研究大会参加ご希望の方は、参加確認書に必要事項をご記入の上、**10月31日（金）までにWEB申込、Eメール、FAXにてお申し込みください。**参加申込書は下記ウェブサイトよりダウンロードができます。
9. 申込先・事務局 北海道地域福祉学会事務局（篠原・佐藤）
〒004-0022 札幌市厚別区厚別南2丁目7-28 一般社団法人 Wellbe Design 内
TEL：011-801-7450 FAX：011-801-7451
E-mail：info@hacd.jp URL：http://www.hacd.jp

【スケジュール】

時 間	内 容
09:30	受付
10:00	<p>開会／研究発表</p> <p>別添の研究発表募集要綱により、学会員の研究発表を募集します。報告数に応じて会場・運営方法が変わりますので、当日受付において詳細をお伝えします。</p>
12:00	昼食・休憩
13:00	<p>基調講演『子どもが笑顔で育つ地域づくりを目指して』</p> <p>超少子高齢化社会、経済格差、度重なる自然災害に加え、人と人との関係が希薄になる危機的状況に、わたしたちは直面しています。脆弱化するセーフティネット、地域の文化の衰退や情報格差など様々な問題が広がる一方です。なかでも次代を担う子どもたちを取り巻く環境は厳しく、学ぶ、遊ぶ、交流する、住まうことなど基本的人権が守られていません。この状況は、もはや子どもや家族だけの問題ではありません。早急に、地域社会の再生・再建を進めなければなりません。基調講演では、子どもが笑顔で育つ地域づくりの実践事例をご報告頂きます。</p> <p><講 師> 栗原 英文 氏（コミュニティ・エンパワメント・オフィス ^{フィールド}FEEL Do 代表）</p>
14:30	休 憩
14:45	<p>シンポジウム『新たな地域福祉を目指して』</p> <p>社会福祉協議会は戦後間もない頃、民間の社会福祉活動の強化を図るため、全国・都道府県段階で誕生し、さらに市区町村で組織化がすすみ、福祉活動への住民参加をすすめながら、現在まで一貫して地域福祉活動推進の役割を果たしてきました。今後、社協はコミュニティソーシャルワークを存分に駆使し、地域住民とともに新たな地域福祉を切り開いていく必要があります。シンポジウムでは道内社協の実践報告から、これからの地域福祉と社協のあり方を考えます。</p> <p><シンポジスト></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉を担う社会福祉協議会の未来 藤田 裕行 氏（北海道社会福祉協議会 事務局長） ・住民の生活を守る地域福祉活動 櫻井 宏樹 氏（苫小牧市社会福祉協議会 市民相談所権利擁護支援センター長） ・地域福祉を支える人材育成 成田 哲也 氏（新ひだか町社会福祉協議会 総務課長兼地域福祉課長） <p><コーディネーター> 北海道地域福祉学会 会 長 杉岡 直人（北星学園大学社会福祉学部） 理 事 篠原 辰二（一般社団法人ウェルビーデザイン）</p> <p><コメンテーター> 栗原 英文 氏（コミュニティ・エンパワメント・オフィス ^{フィールド}FEEL Do 代表）</p>
17:00	閉 会
18:00	交流会

2014年度 北海道地域福祉学会 全道研究大会 参加確認書

【参加申込書】 参加申込書はウェブサイト (<http://www.hacd.jp>) よりダウンロードができます。

北海道地域福祉学会事務局 行

以下のとおり、11月8日(土)に開催される全道研究大会に参加申込をいたします。

ふりがな			会員 ・ 学生 ・ 非会員
氏名		区分	※いずれかに○をつけてください
所属			
役職			
連絡先	電話番号		
	Eメール		
交流会の参加	<input type="checkbox"/> 参加する (参加費 4,000 円予定) <input type="checkbox"/> 参加できない		
(会員のみ) 自由研究発表 実践活動発表	★自由・実践活動発表を希望する場合は下記項目にご記入ください。詳しいエントリー内容については、「自由・実践活動発表募集要綱」にてご確認ください。		
	1) 発表分野 <input type="checkbox"/> 自由研究発表 <input type="checkbox"/> 実践活動発表 (どちらかにチェック下さい)		
	2) 発表テーマ _____		
	3) 発表者 氏名 _____ 会員番号 _____		
	(共同) 氏名 _____ 会員番号 _____		
(共同) 氏名 _____ 会員番号 _____			
(共同) 氏名 _____ 会員番号 _____			
通信欄	※事務局への連絡事項等がありましたらご記入ください。		

申込先・事務局 北海道地域福祉学会事務局 (篠原・佐藤)

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南2丁目7番28号 一般社団法人 Wellbe Design 内

TEL: 011-801-7450 FAX: 011-801-7451 E-mail: info@hacd.jp URL: http://www.hacd.jp

※10月31日(金)までにWEB申込、Eメール、FAXにてお申し込みください。